

ひょうたけいけ

桜台小 学校だより
令和5年 2月 6日
第57号



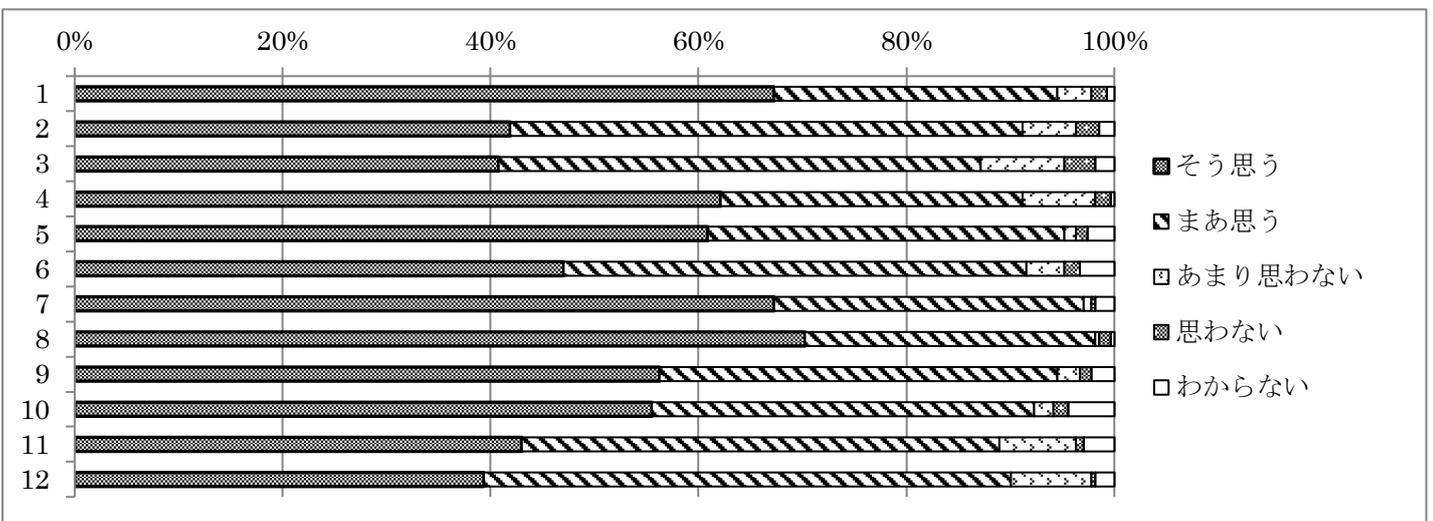
学校の運営や教育活動について、本校の課題や方向性を明らかにし、改善したいと考え「桜台小学校教育活動に関するアンケート」を毎年実施しています。保護者の皆様にはお忙しい中、ご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

アンケートの結果と考察につきましては、全教職員で共有をさせていただきました。保護者の皆様からいただいたご意見を受け止め、来年度（令和5年度）に向けて、本校のさらなる教育活動の改善に努めてまいります。

【項目】

- | | | |
|------------------------|------------------------------|------------------------|
| 1 学校は楽しいか | 2 授業はわかるか | 3 意見を言ったり、意見を聞いたりしているか |
| 4 体力づくりに取り組んでいるか | 5 自分のことは大切だと思うか | |
| 6 友だちのことを考えて行動しているか | 7 「いじめ」や「なかまはずし」はいけないことだと思うか | |
| 8 病気やけがをせず、学校生活を送っているか | 9 決まりを守って学校生活を送っているか | |
| 10 行事や活動にしっかり取り組んでいるか | 11 学校の様子を家で伝えているか | |
| 12 学校教育活動に積極的に参画しているか | | |

<結果と考察（保護者編）> 令和4年度学校アンケート（保護者） 12月実施 272家庭回答



○「1 学校は楽しいか」「5 自分のことは大切だと思うか」「7 いじめやなかまはずしはいけないことだと思うか」「8 病気やけがをせず、学校生活を送っているか」「9 決まりを守って学校生活を送っているか」の項目については、約95%のご家庭から肯定的な評価をいただきました。また「2 授業はわかるか」「4 体力づくりに取り組んでいるか」「6 友だちのことを考えて行動しているか」「10 行事や活動にしっかり取り組んでいるか」「12 学校教育活動に積極的に参画しているか」の項目については、約90%のご家庭から肯定的な評価をいただきました。

自由記述欄には、次のようなご意見や日頃感じてみえることについて記述いただきました。

- ・友だちと仲良くしたり、思いやりを持ったり、この1年で随分と成長しました。学校づくりビジョンがとても良いです。
- ・毎日「こんなことがあった」と報告してくれて安心しています。学校ホームページも楽しく拝見しています。
- ・友だちと遊んで過ごしたり、自分のやりたいことをして過ごしたり、自主性について成長したように思います。
- ・元気な声で毎日「ただいま！」と家に帰ってくることができ、入学当初には想像できなかった姿を嬉しく思います。
- ・自分から友だちを誘って遊ぶなど、自分の気持ちを自ら伝えようとするようになってきたことを嬉しく思います。
- ・運動会で自信を持ってダンスを踊っていたのを見て、こんなにも自分を出せるようになっていく姿を嬉しく思いました。
- ・学校で学んできたことを教えてくれたり、友人との日常を食事の際に話してくれたり、嬉しく思っています。
- ・一日一日を大切に生活できるようになりました。何より毎日通学できる環境に心より感謝しています。
- ・運動会で係の仕事をこなしているのを見て、責任や大変さを経験しながら成長しているのだなと嬉しく思いました。
- ・芋ほりや野菜の収穫をして、生き物を世話する難しさや大切さの感覚が身に付いてきているように思います。
- ・委員長に立候補したり、修学旅行でサブリーダーになったりと、安心して活動できる仲間がいるからだと思います。
- ・登校班での下級生への声かけや委員会活動等、やさしさを持って仲間と接している姿に成長を感じました。
- ・楽しいだけでなく、難しいことを周りの子たちと協力しながら乗り越えようとする姿勢が表れ、嬉しく思います。
- ・自発的に挑戦してみようかなということが増えてきました。自分で情報を集めたりして取り組んでいます。

(裏面へ)

○その反面、学校行事の日程については、次のようなご意見をいただいています。

- ・学校行事がすべて平日になってしまい、成長を確認する機会が減ったので残念です。以前のように戻してほしいです。
- ・授業公開の機会が少なく感じました。運動会、修学旅行、音楽会と6年生は行事が多く、一つのことに向かって集中して取り組むことができずかわいそうに思いました。運動会は11月ではなく、せめて10月にならないでしょうか。

※社会教育活動が充実し、本校でも土曜日に少年団活動を始めさまざまな活動に参加をしている子どもたちがいます。

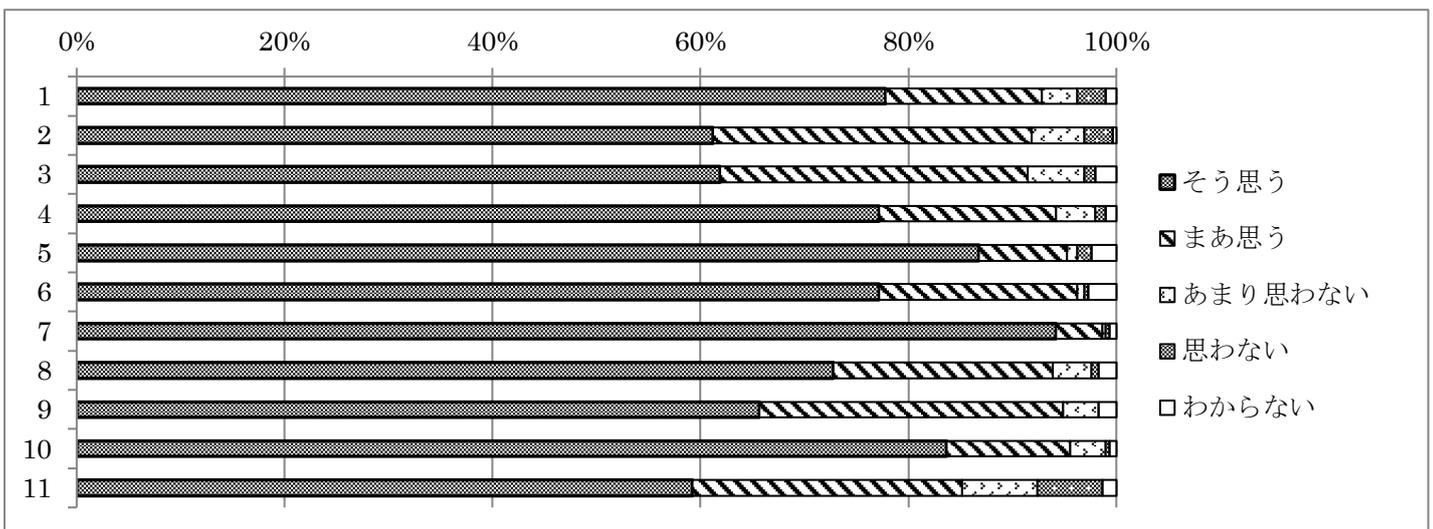
また教職員も、休日に参加を求められる教育研究集会や居住地域での活動依頼があります。働き方改革の観点からも、本校の行事は来年度も平日開催を考えています。運動会、修学旅行、自然教室、音楽会、陸上記録会と、高学年は10月、11月に行事が集中しています。市内小学校全校による合同開催の行事もあり、日程変更が難しいものもあります。できるだけ子どもたちに負担がかからないよう、配慮をしたいと考えていますので、ご理解、ご承諾をお願いします。

○「3 意見を言ったり、意見を聞いたりしているか」「11 学校の様子を家で伝えているか」の項目については、肯定的な評価が90%を切っています。「3 意見を言ったり、意見を聞いたりしているか」については、今後、授業改善を進める中で、教員が意識をして子どもたちがそういった言動を取れるように、努めていきたいと考えます。「11 学校の様子を家で伝えているか」については、若干、昨年度よりもポイントが少なくなっていますが、自由記述にかかっている内容を見ると、しっかりと学校での出来事や様子を保護者に伝えている姿があることも感じ取れます。

○コロナ禍の影響もあり、感染拡大防止の観点から、自然教室や修学旅行説明会については、オンラインによる説明会を実施しました。また新入児童にかかわる入学説明会・物品販売は物品販売のみ行い、会場で担当が個別に保護者からの質問を受け付けるようにしました。保護者の参加方法については、今後もより良い方法を検討していきたいと考えています。

<結果と考察(児童編)> 令和4年度学校アンケート

【項目】1~12の保護者用の設問から、12 学校教育活動に積極的に参画しているか を除いたもの



○「5 自分のことは大切だと思うか」「6 友達のことを考えて行動しているか」「7 いじめやなかまはずしはいけないことだと思うか」「10 行事や活動にしっかり取り組んでいるか」の項目については、95%を超える子どもたちが肯定的な回答をしていました。また「1 学校は楽しいか」「2 授業はわかるか」「3 意見を言ったり意見を聞いたりしているか」「4 運動することは好きか」「8 病気やけがをせず学校生活を送っているか」「9 決まりを守って学校生活を送っているか」の項目については、90%を超える子どもたちが肯定的な回答をしていました。「11 学校の様子を家で伝えているか」の項目については88%の子どもたちが肯定的な回答で、保護者の肯定的な回答(89%)と同等の割合となっています。

[成果]

- ・授業がわかると思っっている子どもたちが多く、「学校の決まりを守って学校生活を送っている」と、回答した子どもたちが約95%いて、全体的に子どもたちは、充実した学校生活を送っていることが伺えます。
- ・算数科を中心に、教員が授業実践研修を積み、効果的なICT機器の活用場面を取り入れたたり、授業改善を重ねてきたことで、子どもたちの「わかる」につながり、基礎的学力の定着を図ることができたかと捉えています。
- ・「いじめやなかまはずしはいけないことだと思うか」という問いに対しての回答が99%と高く、子どもたちの人(相手・なかま)を大切にしようとする意識の高まりを感じます。

[課題]

- ・子どもたちの規範意識が低下していると感じられる部分もあるため、持ち物や学校での過ごし方などについて、学期初めや月初めなど計画的に学校全体で統一した指導を行っていきます。
- ・「1 学校は楽しいか」という問いかけに、否定的な回答をしている子が6%います。なかまづくり活動、きょうだい学年の活動を通して、少しでも学校が楽しいと思えるような感覚を持てるように努めます。(文責 北住 昌文)